

令和3年度当初予算の概要

◎ **財政の健全性を確保しつつ、過去最大の当初予算となる総額5,290億円余(一般会計)の超積極型予算を編成**

ポイント①：最小の県負担で、最大の事業効果

◆ 徹底した選択と集中

- ・**廃止123事業**(R2:84事業) **新規113事業**(R2:114事業)
- ・事業見直しによる節減額：**9.1億円**(R2:6.7億円)

◆ 国補制度や有利な地方債の積極的な活用

- ・公共・県単公共事業費：**895億円**(R2比**+20億円**)
(R2.2補と合わせた13ヶ月予算)
- ・うち**有利な財政措置のある防災・減災対策**はR2比**倍増**

- ◆ **主要3基金の取り崩しを抑制**：R2比**+5億円**
- ・実質県税収入がR2比▲90億円など厳しい財政状況の中、取り崩しは最小限に(R2:140億円、R3:145億円)

◆ 実質的県負担県債等残高の抑制

- ・**高い交付税措置率(32%)を維持**(R2:34%)
- ・一般の公共事業の重点化により**一般分の残高は着実に減少**

財政の健全性・持続可能性を確保

ポイント②：県民の生命・生活の防衛

◆ 新型コロナウイルス感染症対策：**469億円**

(R2.2補と合わせた13ヶ月予算)

- ・ワクチン接種窓口の設置、万全の検査体制、病床の確保、宿泊療養施設の拡大、感染症専門家による会議の設置
- ・商工業振興資金の経済変動対策の融資枠拡大
(当初予算で最大となる500億円)

等

◆ 防災・減災対策の加速

- ・防災・減災対策の公共・県単公共：**287億円**
(R2.2補と合わせた13ヶ月予算)
- ・富士山火山防災対策や流域治水対策の推進

◆ 生活困窮者等への支援の強化：**13事業、42億円**

(R2.2補と合わせた13ヶ月予算)

- ・**生活困窮者**に対する**相談支援**体制の強化
- ・**子どもの貧困対策**の強化
- ・**児童虐待の未然防止**に向けた児童相談所の相談体制強化
- ・**就職氷河期世代**の正規雇用に向けた支援策の強化
- ・**ひきこもり対策**を行う市町村への支援
- ・**依存症支援**に取り組む民間団体との連携強化
- ・女性の自殺防止等、総合的な**自殺防止対策**の実施
- ・NPOや民生委員等と連携した**機動的な支援体制**の構築

等

ポイント③：コロナ後を見据え、山梨を一步前へ ～様々な分野で高付加価値化に向けた取り組みを実施～

◆ 教育と介護～県民生活の基礎条件の充実～

- ・**全国初**となる**小1**への**25人学級**編制の導入
- ・**独自の介護施設・事業所認証評価制度**の創設
- ・やまなし教育環境・介護基盤整備**基金**の設置

◆ 県内産業の高付加価値化

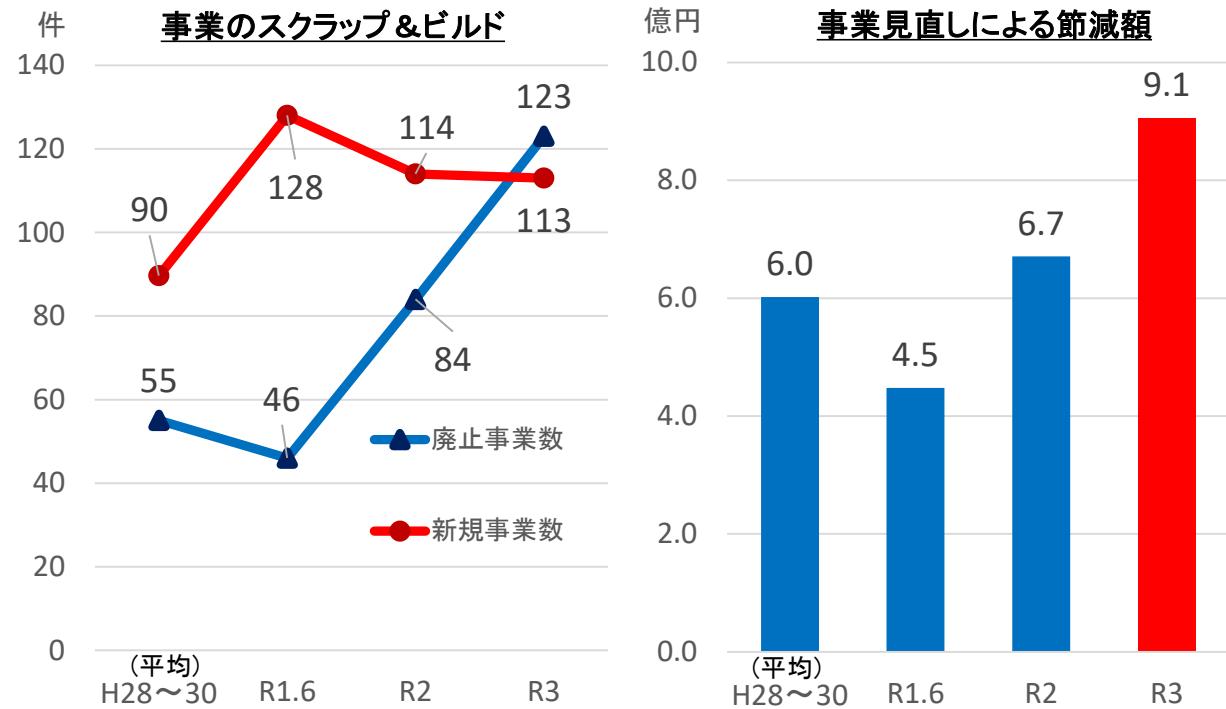
- ・**メディカル・デバイス・コリドー**構想の推進
- ・**水素・燃料電池**産業研究拠点の整備
- ・観光産業、農業等の高付加価値化

◆ 国際展開の強化

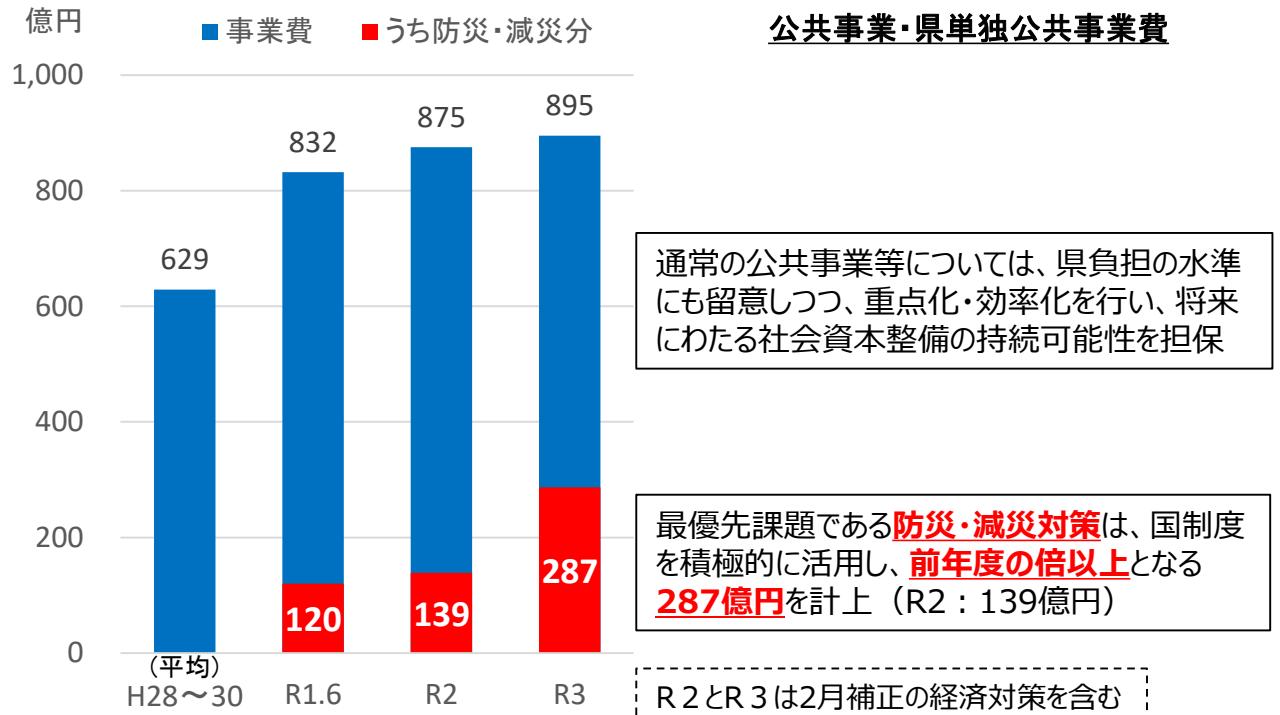
- ・新たな価値を生み出す「**姉妹都市2.0**」への**深化**
- ・**インド、ロシア、ベトナム**との新たな関係構築
- ・**中国へのぶどう輸出解禁**を見据えた取り組み

(資料) 最小の県負担で、最大の事業効果の追求

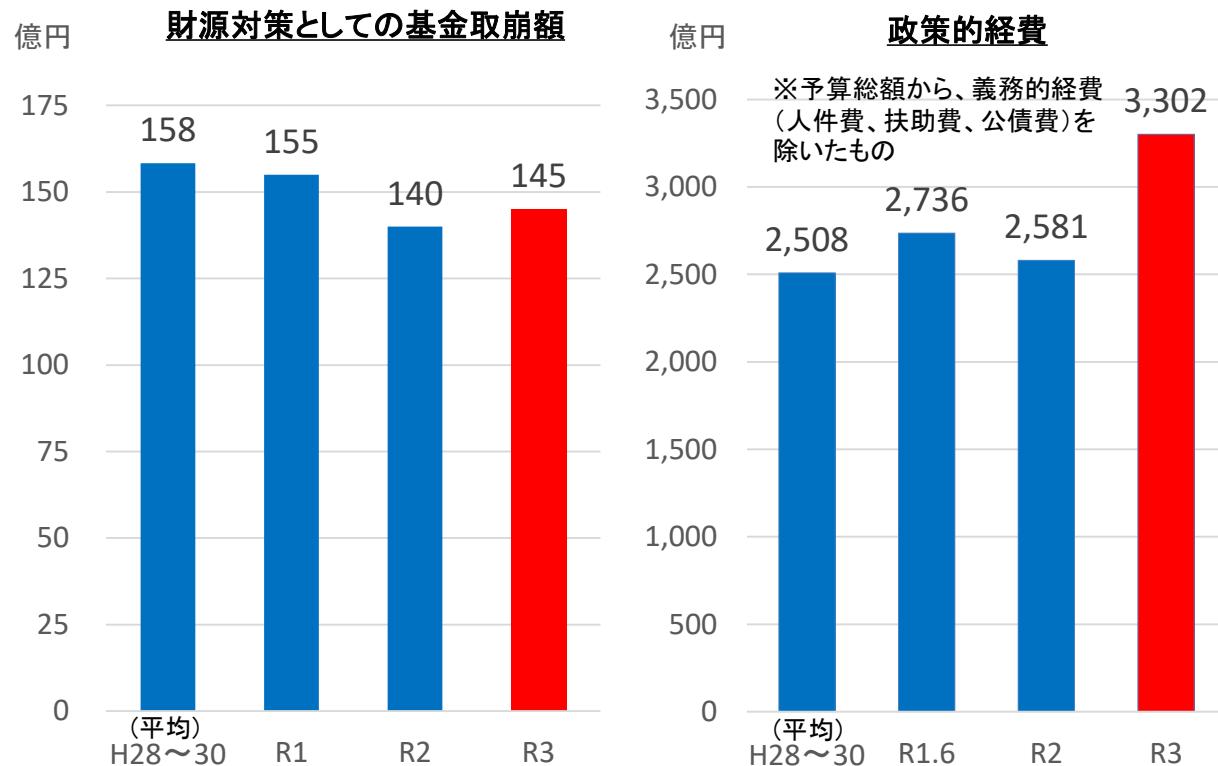
徹底した選択と集中



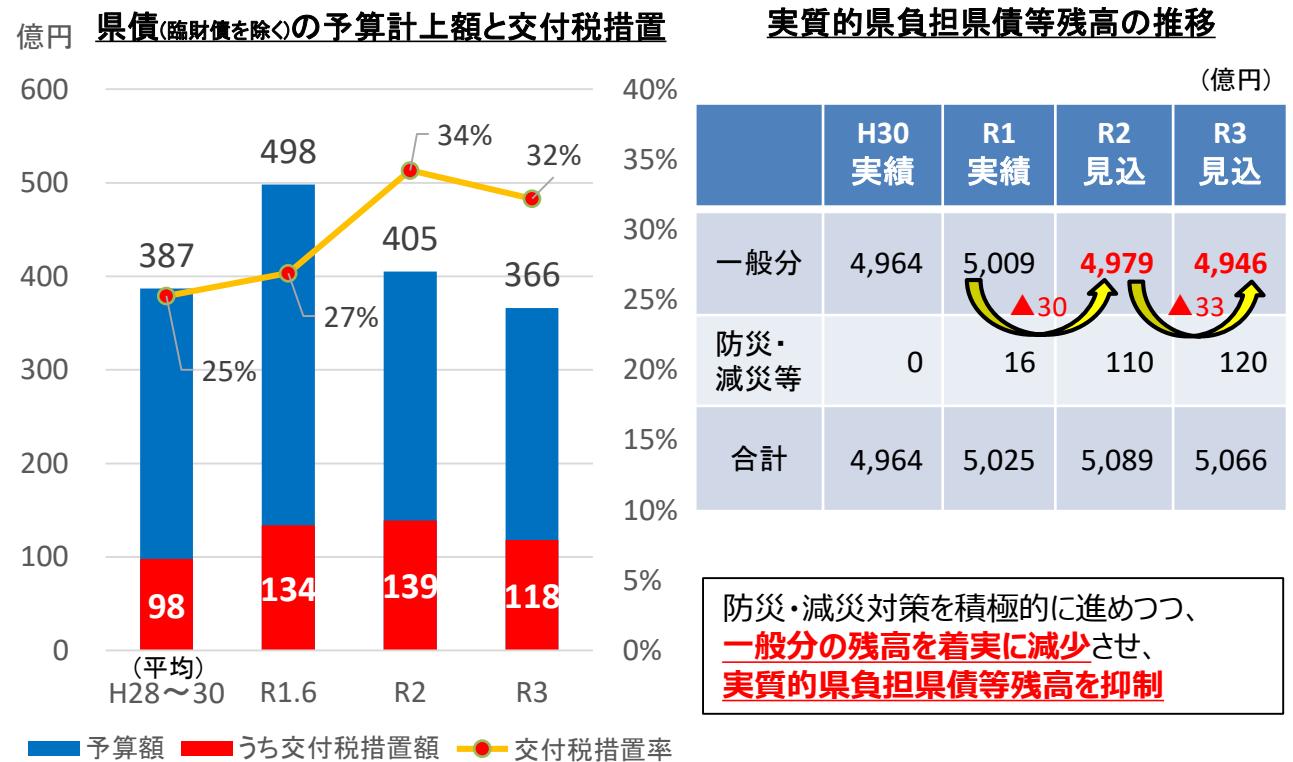
国補制度や有利な地方債の積極的活用



基金取り崩しの抑制・政策的経費の大幅増



実質的県負担県債等残高の抑制



新型コロナウイルス感染症対策の主要事業〔469億円 ※予備費5億円含む〕

1. 感染拡大の防止と医療提供体制の強化〔111億円〕

- **新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口設置事業費（84,000千円）**
ワクチン接種に係る専門的な相談に対応するため、専用の相談ダイヤルを設置
- **新型コロナウイルス検査体制強化事業費（589,288千円）**
県内全域にわたる検査体制により、患者の早期発見、早期治療を徹底
- **新型コロナウイルス感染症患者受入支援事業費補助金（7,200,000千円）**
県の要請により病床を確保した医療機関に対し、病床確保費用を助成
- **宿泊施設を活用した軽症患者等受入事業費（2,074,081千円）**
軽症患者等が療養する民間宿泊施設を拡大し、重症患者への医療提供体制を確保
- **新型コロナウイルス感染症医療提供体制強化事業費（105,878千円）**
医療機関の設備整備に対する助成や新型コロナウイルス医療対策本部へのD M A T派遣など

- **新型コロナウイルス感染症医療従事者派遣体制整備事業費補助金（91,000千円）**
重点医療機関やクラスター発生時の老人福祉施設等への医療従事者派遣体制を確保
- **新型コロナウイルス感染症対策衛生物資備蓄事業費（192,353千円）**
医療・介護等の現場における衛生物資の不足を防止するため、県においてマスク、防護服等を備蓄
- **新グローバル・アドバイザリー・ボード開催費（1,050千円）**
国内外の感染症専門家からなる会議を設置し、最新の情報や知見を収集・分析
- **新やまなし感染症ポータルサイト整備事業費（1,996千円）**
県が収集・分析した感染症情報を一元的に発信
- **新感染症対策専門人材養成事業費（212千円）**
国立感染症研究所の研修に職員を派遣し、感染症の専門的知識を有する人材を育成

2. 県民生活に与える影響の最小化と新しい生活様式への対応〔77億円〕

- **生活福祉資金貸付事業推進費補助金（4,003,553千円）※2補**
休業等により収入が減少した方々の生計を維持するため、特例貸付の原資を増額
- **依存症対策推進事業費（2,524千円）※2補**
コロナ禍において増加が予想されるギャンブル等の依存症への支援に取り組む団体との連携強化
- **新型コロナウイルス対策休業助成金（53,972千円）※2補+当初**
休業した感染者、濃厚接触者のうち、公的な給付金等が支給されない者に対し助成金を交付
- **離職者等緊急雇用合同就職フェア事業費（2,386千円）※2補**
感染症の影響による離職者等の早期再就職に向け、企業とのマッチングの機会を創出

- **やまなしグリーン・ゾーン構想推進事業費（2,084,529千円）※2補**
新しい生活様式に対応するための機器購入、設備改修支援事業等を増額
- **新やまなしグリーン・ゾーン認証取得促進支援事業費（208,034千円）※2補**
グリーン・ゾーン構想の更なる推進を図るため、認証を取得する事業者の機器購入等を支援
- **新グリーン・ゾーン国際的評価基準構築実証事業費（5,183千円）**
国際的に評価される認証制度とするため、最新の製品や技術に係る実証実験等を実施
- **新山梨県ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金事業費（138,116千円）**
ホストタウン登録市町村等における選手受け入れ時の検査等、感染症対策を実施

3. 県内経済の安定化・反転攻勢に向けた対策〔276億円〕

- **商工業振興資金貸付金（23,809,524千円）※経済変動対策融資新規貸付分**
経済変動対策の融資枠を当初予算で過去最大の500億円に拡大（R2当初：90億円）
- **新やまなし中小企業事業再構築等サポート事業費（22,663千円）**
新分野進出や業態転換等に取り組む中小企業に対する専門家派遣や市場調査費助成など

- **新二拠点居住推進事業費（41,977千円）**
サテライトオフィスに活用可能な不動産情報の収集・発信やサテライトオフィス体験への助成など
- **新新しい生活様式に対応したおもてなし観光人材育成事業費（20,250千円）**
感染症に対応したおもてなしスキルを持った観光人材を育成

令和3年度当初予算の主要事業①

戦略1 攻めの「やまなし」成長戦略

▶ **戦略のねらい** 良質な雇用の拡大により、**県民の所得向上を実現し、豊かさにつなげていく**ため、時代に対応した**産業の振興**や、**デジタル化の更なる推進、文化芸術資源の利活用**などにより、県外・国外から**外貨を獲得し、県内経済を潤していく好循環**を作る。

▶ 主要事業

- **新地域連携スタートアップ事業費 (9,900千円)**
新たな地域との互惠関係構築に向け、インド、ロシアを対象に連携可能性調査等を実施
- **新ベトナム地方政府連携強化事業費 (4,230千円)**
人材の受け入れを促進するため、ベトナム地方政府との連携協定締結に向けた調査等を実施
- **新やまなしスポーツエンジン(仮称)設置準備委員会開催費 (1,267千円)**
スポーツを活用した地域活性化を図るため、スポーツコミッションの設置に向けた検討を実施
- **新リニアやまなしビジョン実証実験サポート事業費 (42,000千円)**
本県をフィールドに実証実験を行うスタートアップ企業への助成など
- **新DX・アドバイザー・ボード開催事業費 (352千円)**
デジタルトランスフォーメーション(DX)を推進するための専門家会議の開催
- **新印章産業海外販路開拓事業費 (18,847千円)**
海外向けの需要・市場調査等を実施し、印章事業者の販路開拓や新商品開発等を支援

- **新事業承継促進事業費補助金 (10,000千円)**
企業価値の簡易算定等、中小企業が行う事業承継に向けた取り組みを支援
- **新コーポレートブランド「やまなし」推進事業費 (58,330千円)**
本県のブランド価値やイメージの向上に向け、ブランド価値調査や戦略的なプロモーション等を実施
- **新近隣都県観光連携事業費 (10,500千円)**
東京、長野、静岡等の近隣都県と連携し、国内外からの誘客を促進
- **新広域周遊促進アニメツーリズム事業費 (8,000千円)**
山梨・静岡両県がモデル地となっているアニメコンテンツを活用し、広域周遊を促進
- **新バイ・ふじのくに文化財交流事業費 (6,830千円)**
山梨・静岡両県の縄文土器など特徴的な歴史文化資源を活用した文化観光を推進
- **新農産物戦略的輸出拡大事業費 (39,398千円)**
国際展示会への出展、香港と台湾でのリアル・デジタルプロモーション活動の実施など

戦略2 次世代「やまなし」投資戦略

▶ **戦略のねらい** **ICTも活用しつつ**、未来を担う子どもたちが、どのような家庭環境にあっても、**一人ひとりに向き合ったきめ細かで質の高い教育**を受けることができ、その個性を生かしながら**主体的に地域で活躍できる人材を育成**するとともに、**地域の産業と連携し、時代にあった人材の確保・育成**を進める。

▶ 主要事業

- **新地域コア人材育成推進事業費 (4,739千円)**
サテライトオフィスの運営支援や定住支援を行う地域コア人材を育成
- **新介護の魅力発信プロジェクト事業費 (14,828千円)**
介護の魅力発信人材バンクの設置や本県独自の介護施設・事業所認証評価制度の創設など、広く県民に介護の魅力を発信するための取り組みを実施
- **新林業の担い手育成機関整備事業費 (41,766千円)**
農業大学校に林業に関する学科を設置し、高度な知識・技術を持つ林業の担い手を育成
- **新産業技術短期大学校等人材確保・育成強化事業費 (1,099千円)**
学生の確保を図るため、時代に即したカリキュラム編成の検討などを実施

- **新親元就農者経営安定支援事業費補助金 (29,000千円)**
国の支援制度の対象外となる新規親元就農者を支援し、農業の担い手を確保
- **新産学官連携建設産業振興事業費 (5,223千円)**
ICT導入による生産性向上等、魅力ある建設現場の実現を目指す取り組みなどを実施
- **新少人数教育推進事業費 (223,188千円)**
児童一人ひとりに向き合ったきめ細かで質の高い教育を実現するため、公立小学校において25人学級編制を導入
- **新高等学校職業教育ビジョン推進事業費 (720千円)**
企業等と連携した職業教育プログラムの開発など

令和3年度当初予算の主要事業②

戦略3 活躍「やまなし」促進戦略

▶ **戦略のねらい** 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり、高齢者が生涯現役で活躍できる社会の実現、関係人口の創出・拡大にも資する二拠点居住の推進など、年齢、性別、障害や疾病の有無、国籍、家庭の事情等に関わらず、誰もが生涯を通じて、その人らしく働き、地域で活躍することができる環境づくりを進める。

▶ 主要事業

● **女性活躍応援プロジェクト事業費（5,000千円）**

女性が活躍できる職場環境づくりや女性のキャリアアップを支援する取り組みを実施

● **新二拠点居住プロモーション事業費（47,391千円）**

首都圏の企業や地方の暮らしに関心を持つ者等に対するプロモーションを実施

● **次世代型農福連携パワーアップ事業費（13,611千円）**

障害者の農業分野への就労を促進する取り組みを実施

● **新保育所等入所円滑化促進事業費（662千円）**

時期を問わず希望する保育所等へ入所できるよう、有識者を交え対応策を検討

● **新低出生体重児用手帳作成事業費（1,077千円）**

低出生体重児の発育の特徴を踏まえた専用の手帳を作成・配付

● **就職氷河期世代支援事業費（25,000千円）**

非正規雇用従業員を正社員化した企業の支援等、雇用の確保・定着を図る取り組みを実施

戦略4 安心「やまなし」充実戦略

▶ **戦略のねらい** 今後起こり得る未知なる感染症への備えの強化、全国最高水準にある健康寿命の更なる延伸など、各ライフステージにおいて誰もが安心して暮らすことができるよう、保健・医療・福祉の充実を図るとともに、自然環境の保全や地球温暖化対策の推進など、持続可能な社会への転換を進める。

▶ 主要事業

● **新型コロナウイルス感染症対策**

R2年度2月補正予算と合わせて総額469億円の切れ目ない対策を実施

● **自殺対策総合事業費（65,869千円）**

自殺防止センターを核として、市町村等と連携し、自殺対策を総合的かつ計画的に推進

● **生活困窮者自立支援事業費（47,460千円）**

生活困窮者の生活の安定と自立の促進に向けた就労支援や生活支援等を実施

● **子どもの貧困対策推進事業費（4,904千円）**

食料支援等を通じた見守りと自立に向けた支援体制の構築等、効果的な貧困対策を推進

● **新児童虐待相談体制強化事業費（25,113千円）**

SNSによる相談窓口の設置など、児童相談所における相談体制を強化

● **新富士山LRT事業化検討委員会開催費（2,280千円）**

富士山登山鉄道構想の具体化に向け、官民の役割分担や事業スキーム等を検討

戦略5 快適「やまなし」構築戦略

▶ **戦略のねらい** 迅速なヒトやモノの移動を可能とする交通・通信インフラの充実や、今後発生する可能性がある大規模自然災害等を考慮した災害に強い強靱な県土づくり、誰もが互いを認め理解し孤立しないコミュニティの形成など、ハード・ソフトの両面にわたり、産業や生活の基盤づくりを進める。

▶ 主要事業

● **富士山火山防災対策推進事業費（23,779千円）**

広域避難計画の改定や火山灰が堆積した道路の車両走行体験を通じた災害リスクの理解促進など

● **新流域治水対策推進事業費（122,646千円）**

流域全体で水害を軽減させるため、流域治水対策に係る基本方針の策定、氾濫推定図の作成など

● **新支え合う地域づくり推進会議開催費（706千円）**

NPOや民生委員等と連携した機動的な支援体制を構築

● **新機動センター(仮称)建設事業費（131,106千円）**

科学捜査、初動捜査の拠点を整備し、県民の安全・安心を確保